

<「過ぎてしまえば一番幸せ」期：「ワクワク・ドキドキ」編 - 2 >

対象(時間): 小学1~3年生の親(110分程度)

くらべないで！ ~比べられる価値と比べられない価値~

【ねらい】他の子どもと比べることの功罪を考え、自分の子が持つかけがえのない価値を再認識する。

【準備物】学習者：筆記用具

主催者：名札、ワークシート、アンケート用紙、A4の紙(人数分)、フェルトペン(裏写りしないもの)

時間	アクティビティの展開	留意点	備考
:	名札付け(来た順に)	全員が名札をつける。(ニックネーム可)	スケジュールを板書しておく。
(5分)	ファシリテーター(学習支援者)自己紹介, 主旨・ルール等説明	和やかな雰囲気づくりに配慮する。 写真を撮る場合は, 予め了解を取る。(肖像権)	・机は講義形式
(10分)	アイズブレイク(雰囲気づくり) 「いいとこさがし」 紙に大きく自分の名前と長所, 短所を一つずつ書く。 ペアを作り, 紙を交換する。 長所はさらに, 短所は長所に言い換えて, 相手を褒め上げる。	初対面の人同士の場合, 自由に意見を出し合うためのウォーミングアップとする。 自分では短所と思っていたことが, 実は長所にもなり得ることを実感する。 必要に応じて, 最後に数グループに分ける。 グループ内で自己紹介をしている間に, ワークシートを配付する。	・机を撤去 ・グループ数に応じて, 机を配置
(55分)	<読みながら, 考えましょう> P2,3 P2 上の設問に記入(3分) 意見交換(10分) P2 下, P3 上の設問に記入(7分) 意見交換(15分) P3 下の設問に記入(5分) 意見交換(15分)	三つの約束(発言の平等, 人の発言を肯定, 秘密の保守), ただし, 言いたくないことは発表しなくてもよい。(パス有り) 「学力」というモノサシに縛られている自分を実感する。 日常での「くらべる」ことの多さに気付く。 「くらべる」ことの功罪について, 考えを広げ, 深める。 「くらべることはいけない」という価値の押し付けにならないように, 配慮する。	
(20分)	<さらに考えましょう> P4 文章をゆっくり朗読しながら, P4の設問に記入 フリートーク	「くらべられる価値」が, 実は価値の一部にしか過ぎないことを, 実感する。	
(15分)	<学習を振り返りましょう> ワークシートへの記入 ファシリテーターの話		
(5分)	終了・片付け アンケート記入	参加者全員で行う。 アンケート記入者から流れ解散	・現状復帰

メモ